EPSON

かんたん操作ガイド

ビジネスプロジェクター

EB-L890E　EB-L690E
EB-L895E　EB-L890U
EB-L795SE　EB-L790U
EB-L690SE　EB-L790SU
EB-L695SE　EB-L690U

本書では、以下を説明しています。

- 本機を正しく設置するための情報
- 本機を使って投写するまでの基本操作
- 機器の接続や映像の投写に関するトラブルの対処方法

同梱品 ……2
リモコン操作……3
設置する……4
接続する……6
投写する……8
困ったときに ……12
お問い合わせ先 ……24

本機には以下のマニュアルが用意されています。本機を安全に正しくお使いいただくために、マニュアルをよくお読みください。

冊子（本機に同梱されています）

・かんたん操作ガイド（本書）
・安全にお使いいただくために

PDF（ホームページからご覧ください）

・取扱説明書

epson.jp/lcp/doc/

お使いのプロジェクターの型番を選んでマニュアルをダウンロードしてください。

本機はワイヤレスで映像を投写できます。

（EB-L690SE と EB-L695SE は別途無線 LAN ユニットが必要です。）

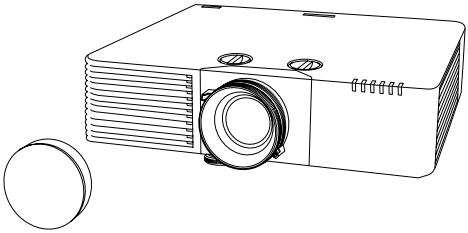
ワイヤレスでの接続方法は、ホーム画面から接続ガイドをご覧ください。

➡「ホーム画面について」10 ページ

414841500

同梱品

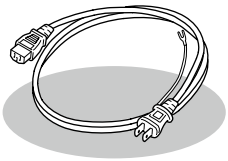
プロジェクター本体



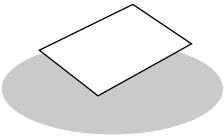
リモコン+単 3 型乾電池



電源コード

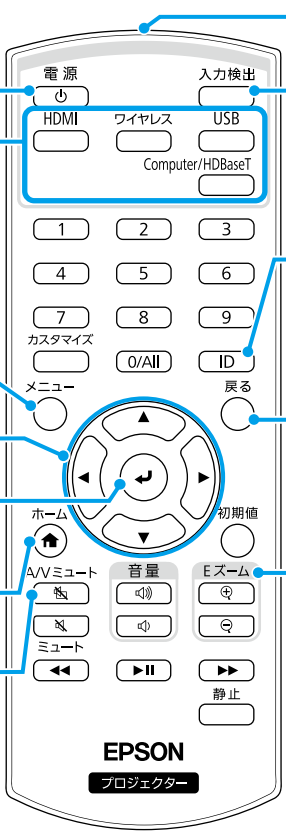


保証書一式



はじめに本体に貼られている保護フィルムを取り外してください。
輸送時は、レンズカバーをレンズに取り付けてください。

リモコン操作



リモコン発光部

電源のオン/オフします

入力ソースを順番に切り替えます

各入力ソースからの映像に切り替えます

IDボタンを押しながらテンキーボタンを押すと、操作対象のプロジェクターに切り替えます

メニュー画面を表示/終了します

実行中の機能を終了します
メニューの表示中に押すと、前のメニュー階層に戻ります

メニュー項目を選択します

選択項目を決定して、次の階層に進みます

ホーム画面を表示/終了します

投写映像のサイズを調整します

映像と音声を一時的に遮断します

リモコンの詳細については、『取扱説明書』をご覧ください。

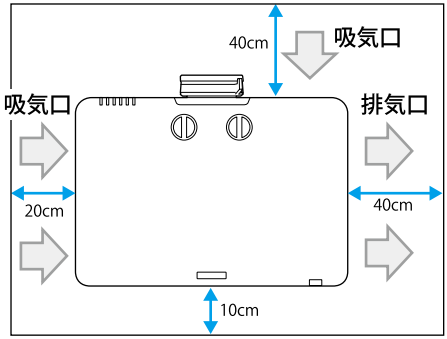
設置する

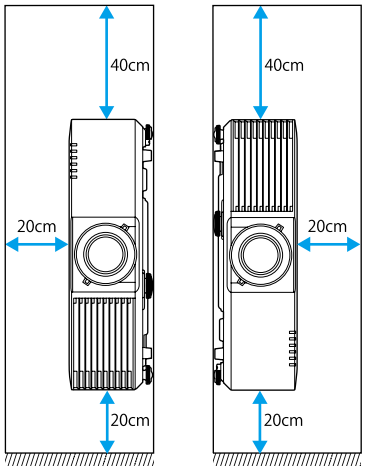
設置環境

⚠ 警告

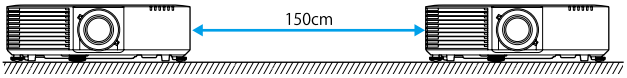
本機の吸気口・排気口をふさがないでください。内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。

・吸気口と排気口をふさがないように、本機の周囲に右図のスペースを確保してください。
棚や箱の中などの空気が循環しない場所には設置しないでください。

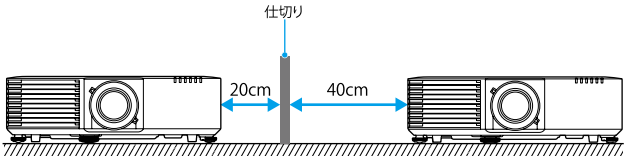




・本機を並べてお使いになるときは、プロジェクターとプロジェクターの間を150cm 以上空けてください。また、排気口から出た熱が吸気口に入り込まないようにしてください。



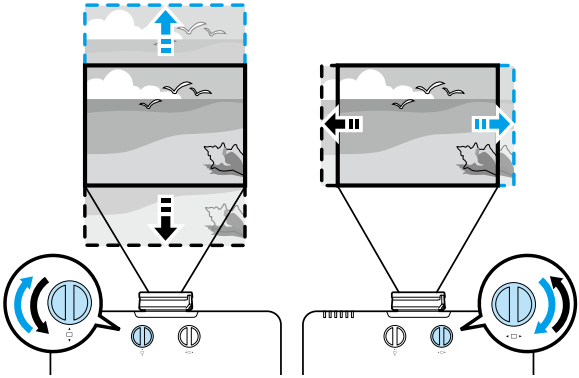
・仕切りを置くときは、以下のスペースを確保してください。



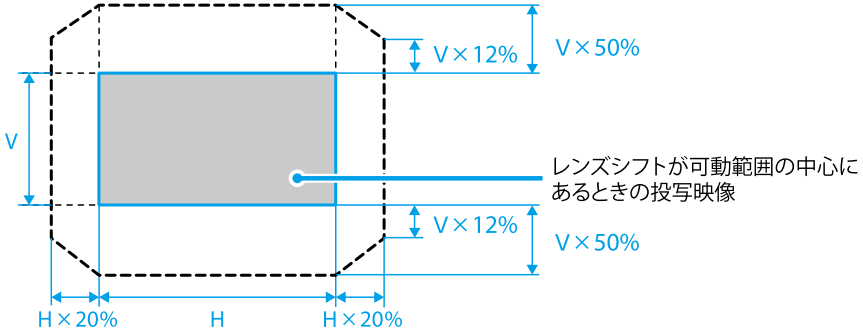
さらに詳しい説明については、『取扱説明書』「プロジェクターの設置」をご覧ください。

レンズシフトを調整する

スクリーンの正面に本機を設置できないときや、映像の位置を調整したいときは、レンズシフト機能で映像の位置を上下左右に移動できます。



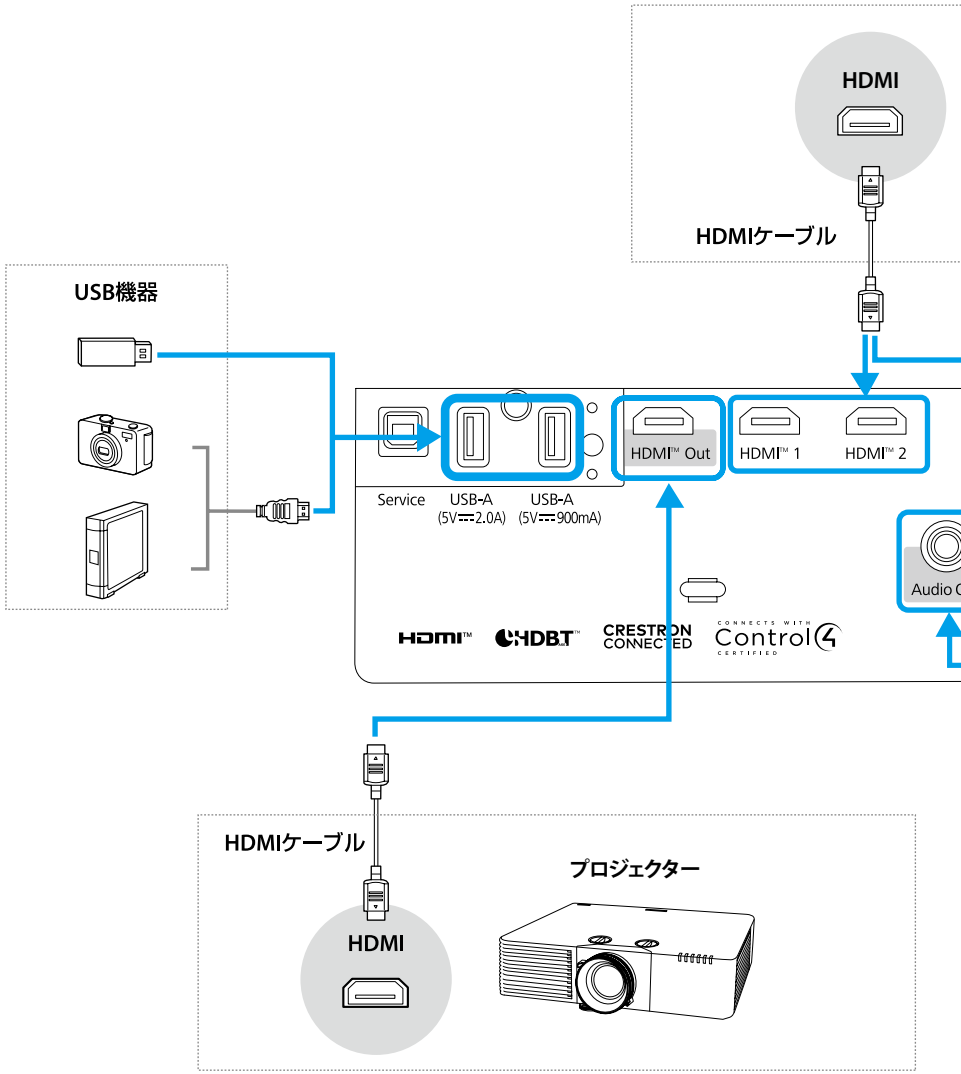
レンズシフト調整範囲

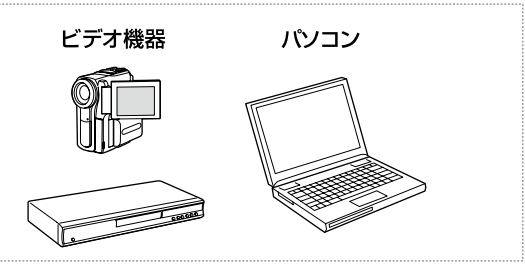


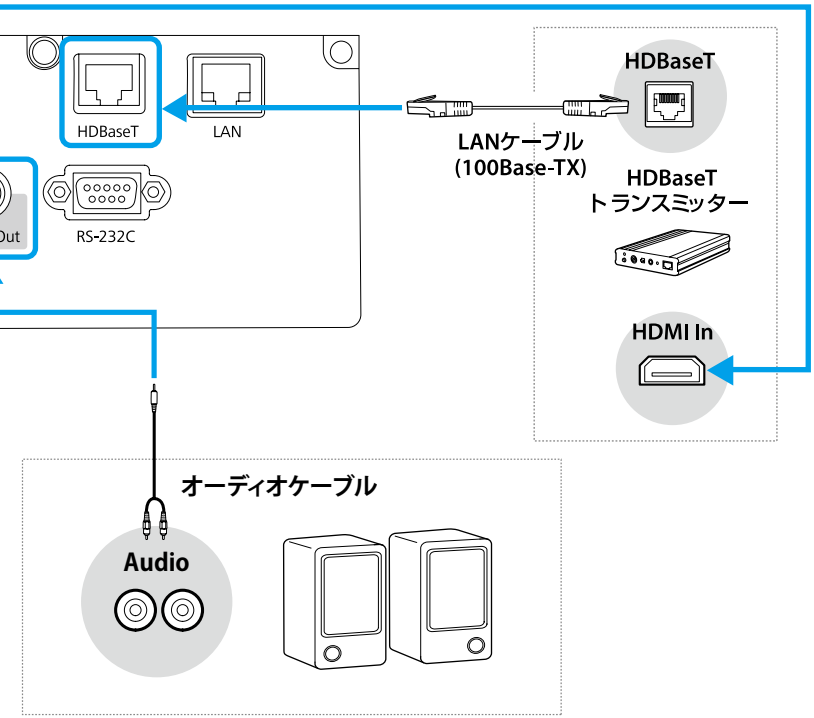
接続する

各種機器と接続する

接続する機器に応じて、必要なケーブルを接続します。
本機にケーブルカバーが取り付けられているときは、取り外してからケーブルを接続してください。
さらに詳しい説明については、『取扱説明書』「プロジェクターを接続する」をご覧ください。



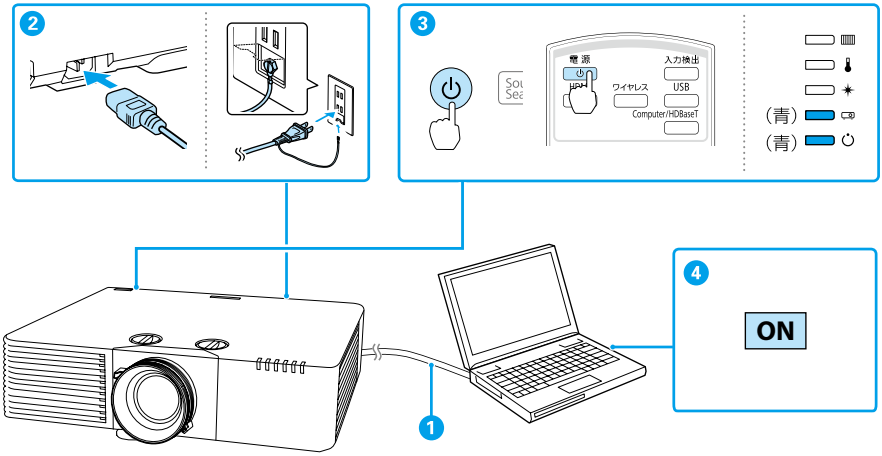

ビデオ機器
パソコン


HDBaseT
LAN
RS-232C
LANケーブル
(100Base-TX)
HDBaseT
HDBaseT
トランスミッター
HDMI In
オーディオケーブル
Audio

投写する

本機から映像を投写する

コンピューターケーブルを使って、コンピューターの映像を投写する手順を説明します。



1. **コンピューターのHDMI出力端子と本機のHDMI端子を接続します。**
2. **本機とコンセントを電源コードで接続します。**
3. **操作パネルまたはリモコンの電源ボタン【⏻】を押して、本機の電源を入れます。**
   「ピッ」と確認音が鳴り、ステータスインジケーター（📼）が青色に点滅します（ウォームアップ状態）。ウォームアップが終わると、ステータスインジケーター（📼）が青色に点灯します。
4. **コンピューターの電源を入れます。**
   ホーム画面が表示されたら、投写したい入力ソースを選択します。
   映像が映らない場合は、「映像が映らない」14 ページをご確認ください。

⚠ 警告

- 投写中はレンズをのぞかないでください。
- 必ず接地接続を行ってください。
  接地接続は必ず、電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。また、接地接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。

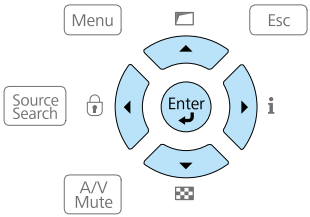
⚠ 注意

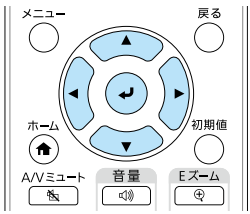
本機と接続機器を接続したあとに、本機の電源コードを接続してください。

初期設定ウィザード

本機をお買い上げいただいて初めて電源を入れるときは、初期設定ウィザード画面が表示されます。
操作パネルまたはリモコンの上下左右ボタンおよび決定【↵】ボタンを使って投写の向きや表示言語などの必要な設定を行ってください。

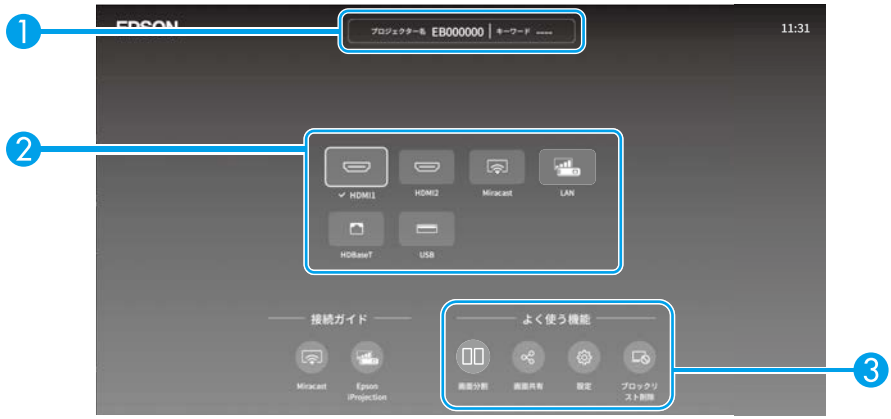






ホーム画面について

ホーム画面では、入力ソースやよく使う機能を簡単に選択できます。
リモコンの【ホーム】ボタンを押すとホーム画面が表示されます。



❶ プロジェクター名、プロジェクターキーワード

本機のプロジェクター名と、Epson iProjectionでの投写に使用するプロジェクターキーワードを表示します。

❷ 入力ソース

- 現在の入力映像のプレビュー画面をサムネイル表示します。（コンテンツ再生モードをオンにしているときは、USBソースのプレビュー画面は表示されません。）
- 入力信号を検出すると、ソースの並び順が変わります（検出したソースが左上に表示されます）。
- 現在投写している入力ソースにチェックマークが付きます。

❸ よく使う機能

画面分割
投写画面を分割して、2 つの異なる機器の画面を同時に投写します。

画面共有
プロジェクターから投写している画面を、同じネットワーク上の他のプロジェクターに配信します。

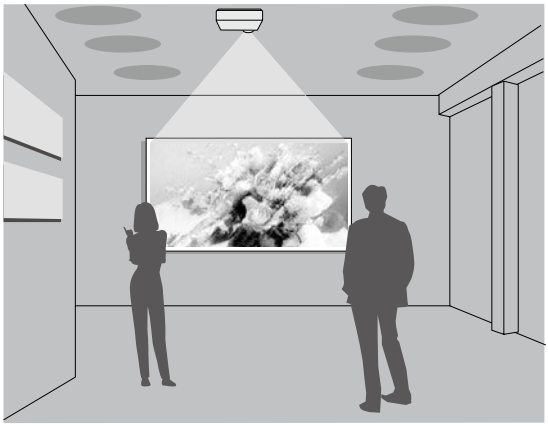
設定
以下の機能の設定を変更します。
- カラーモード
- 明るさレベル
- 音量
- 幾何学歪み補正
- アスペクト

ブロックリスト削除
Miracast 接続時の確認画面で機器をブロックリストに追加してある場合、ここからブロックリストへの登録をキャンセルできます。

参考　本機の電源投入時に、入力信号がないときにもホーム画面が表示されます。

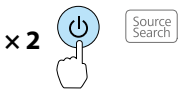
コンテンツ再生モードを使って投写する

コンテンツ再生モードを使うと、美術館、ショールーム、店舗などでのデジタルサイネージに適した映像を投写できます。プレイリストに登録した写真や映像を投写したり、色や形のエフェクトを追加して投写したりできます。
詳しくは『取扱説明書』「コンテンツ再生モードで投写する」をご覧ください。

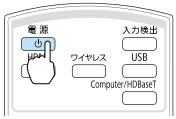


本機の電源を切る

投写を終了するときは、操作パネルまたはリモコンの電源ボタン【⏻】を2 回押して本機の電源を切ります。
「ピッピッ」と確認音が2 回鳴った後、ステータスインジケーター（⊂⊃）が消灯します。



※リモコンの場合



参考
- 投写している状態のまま、電源コードをコンセントから抜いて電源を切ることもできます（ダイレクトシャットダウン機能）。
- 電源を切ったあとは、クールダウンせずにすぐ片付けられます。

困ったときに

本機を使用中に起こりうるトラブルと、その対処法について説明しています。
本書に記載のないトラブルが起きたときは、『取扱説明書』「困ったときに」をご覧ください。
トラブルが解決しないときは、裏表紙に記載の連絡先へご相談ください。

映像が映らない

以下のときにご覧ください。

- 接続している機器の映像が映らない
- 投写画面に「映像信号が入力されていません」などのメッセージが表示される

➡「映像が映らない」14 ページ

映っている映像がおかしい

以下のときにご覧ください。

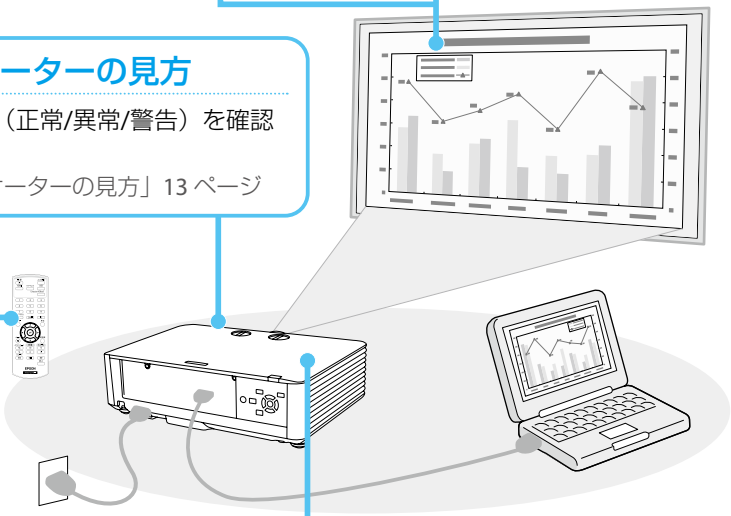
- 映像がゆがむ
- 映像が小さい/大きい
- 映像の位置がおかしい
- 映像がぼやける
- 映像の一部が表示されない
- 映像にノイズが入る、乱れる

➡「映っている映像がおかしい」16 ページ

インジケーターの見方

本機の状態（正常/異常/警告）を確認できます。

➡「インジケーターの見方」13 ページ



リモコンで操作できない

本機がリモコンでの操作に反応しないときや、リモコンを紛失したときにご覧ください。

➡「リモコンで操作できない」22 ページ

電源が入らない、予期せず切れる

本機の電源が入らないときや、使用中に電源が切れてしまうときにご覧ください。

➡「電源が入らない、予期せず切れる」21 ページ

インジケーターの見方

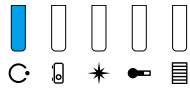
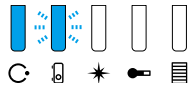
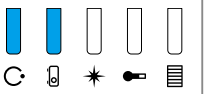
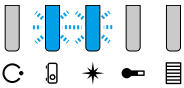
インジケーターは、本機の状態をお知らせします。
以下の表でインジケーターの色と状態を確認し、必要な対処を行ってください。

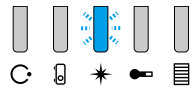
※無線 LAN インジケーター（ ）の見方については、『取扱説明書』「インジケーターの見方」をご覧ください。

：青色　：橙色
：点灯　：点滅
：消灯　：状態依存 ※

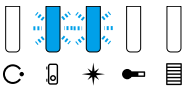
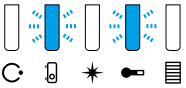
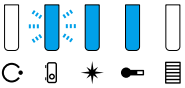
※エラーが起きたときのプロジェクター本体の状態によって、点灯、点滅、もしくは消灯しています。

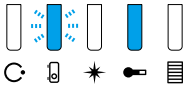
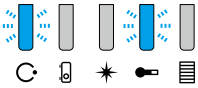
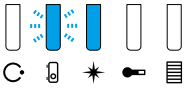
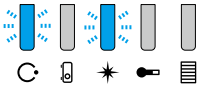
正常動作時のインジケーターの状態

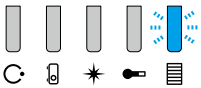
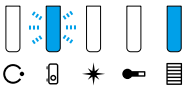
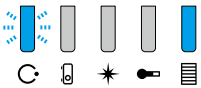
スタンバイ	ウォームアップ / シャットダウン	投写中	リフレッシュモード
			
電源ボタン【⏻】を押すと投写を開始します。	電源ボタン【⏻】を押しても反応しません（約 30 秒）。	通常動作中です。	リフレッシュモードが進行中です。

明るさ一定運用終了時

光源の明るさを一定に保つモードが終了します。

異常 / 警告時のインジケーターの状態

内部異常	ファン異常 / センサー異常	電源電圧異常
		
電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。		

内部高温異常	高温警告	レーザー異常	レーザー警告
			
・壁側に設置しているときは場所を移動します。 ・エアフィルターの清掃または交換をします。		ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店または裏表紙に記載のお問い合わせ先に記載の連絡先に修理を依頼してください。	

エアフィルター清掃通知	フィルター風量低下異常	フィルター風量低下警告
		
電源プラグをコンセントから抜き、エアフィルターの掃除をしてください。	・壁際に設置しているときは場所を移動します。 ・電源プラグをコンセントから抜き、エアフィルターの掃除または交換をします。	

上記の対処を行ってもエラーになるときは、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店または裏表紙に記載の連絡先へご相談ください。

映像が映らない

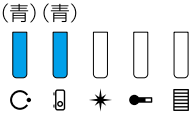
Q. 以下の画面やメッセージが表示されていますか？
- ホーム画面
- 青い画面
- 「映像信号が入力されていません」などのメッセージ

はい

いいえ

プロジェクターの状態を確認する

- 本機のインジケーターが以下の状態になっていることを確認します。



インジケーターの状態が上記と異なるときは、以下の手順に従って電源を入れ直してください。

➡「投写する」8 ページ

プロジェクターの電源が入らないときは、以下をご覧ください。

➡「電源が入らない、予期せず切れる」21 ページ

- 操作パネルまたはリモコンの【A/V ミュート】ボタンを押して、映像が一時的に消されていないか確認します。

問題が解決しない場合

プロジェクターの設定を確認する

リモコンの【入力検出】ボタンを押し、映像が表示されるまで数秒待ちます。

問題が解決しない場合

接続ケーブルの状態を確認する

- 必要なケーブル（電源コード、接続機器用のケーブル）がすべて接続されていることを確認します。
- すべてのケーブルのコネクターが、端子の奥までしっかり差さっていることを確認します。
- スイッチャーや AV アンプ、USB ハブなどを介して接続しているときは、本機と接続機器を直接接続してください。
- HDMI ケーブルで接続しているときは、より短い HDMI ケーブルで接続し直してください。

問題が解決しない場合

接続機器の状態を確認する

機器の電源が入っていることを確認します。
必要な場合はプレゼンテーションや動画の再生を開始します。

ノート型コンピューターを接続しているとき

- コンピューターの出力設定を切り替えます。
- Windows をお使いの場合は、キーボードの Windows キーを押しながら P キーを押します。
- Mac をお使いの場合は、[システム環境設定] から、ディスプレイをミラーリングする設定に変更します。詳しくはお使いのコンピューターの取扱説明書をご覧ください。
- 入力映像が黒一色でないことを確認します。
- コンピューターがスリープモードでないことを確認します。

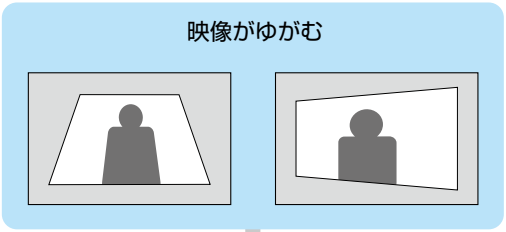
問題が解決しない場合

すべて確認しても映らないときは

- 本機の電源を一度切ってから、再度電源を入れます。
  ➡「本機の電源を切る」11 ページ
  ➡「投写する」8 ページ
- 接続している機器の電源を一度切ってから、再度電源を入れます。
- コンピューターを接続しているときは、コンピューターのディスプレイ解像度が本機の対応解像度、周波数と合っているか確認します。
  詳しくはお使いのコンピューターの取扱説明書をご覧ください。

映っている映像がおかしい

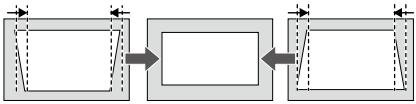
映像の状態



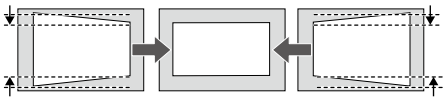
・スクリーンと平行になるように、本機の設置位置を調整します。
・タテヨコ補正機能を使って、手動で映像を調整します。
［設置］メニューの［幾何学歪み補正］から、［タテヨコ台形補正］を選択します。
上下ボタンで補正方法を選び、左右ボタンで補正します。



タテ台形補正

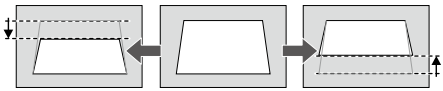


ヨコ台形補正



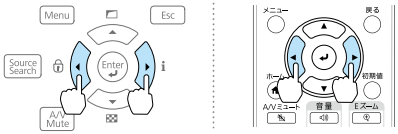
レンズシフト機能で投写映像の位置が変更されているときは、タテバランス / ヨコバランス補正機能を使って映像を調整します。

タテバランス



ヨコバランス

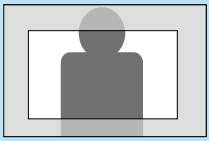




その他の補正機能を使って調整することもできます。詳しくは『取扱説明書』「映像の形状を補正する」をご覧ください。

・Quick Corner 機能：コーナーの形状を調整します。
・曲面補正機能：曲面に合わせて映像のゆがみを補正します。
・コーナー補正機能：屈曲した面に映像を投写するときに補正します。
・ポイント補正機能：部分的に発生するゆがみを補正します。

映像の一部が表示されない



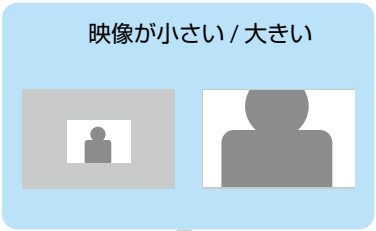
- リモコンの【E ズーム】ボタンで映像をズームしているときは、【戻る】ボタンを押して E ズームを解除します。
- ［映像調整］メニューの［アスペクト］で、アスペクト比を変更します。
- コンピューターの映像を投写しているときは、以下をご確認ください。
  - コンピューターのデュアルディスプレイの設定が無効になっているか
  - ディスプレイの解像度が本機の対応解像度に合っているか

映像にノイズが入る、乱れる



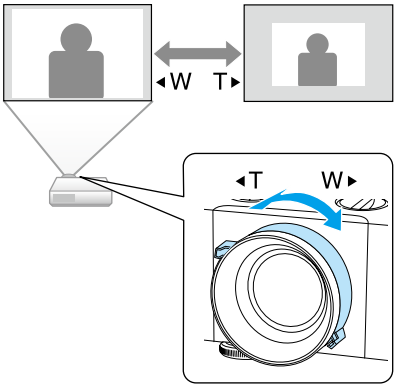
- 本機と機器を接続しているケーブルの状態を確認します。
  - 干渉を受けないように、電源コードから離れているか
  - ケーブルの両端が確実に接続されているか
  - 延長ケーブルを使用していないか
- コンピューターの映像を投写しているときは、以下をご確認ください。
  - ディスプレイの解像度が本機の対応解像度に合っているか
  - リフレッシュレートが本機のリフレッシュレートと合っているか

映像の状態

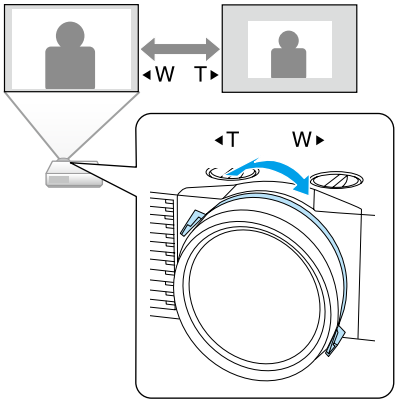


・ズームリングで映像のサイズを調整します。

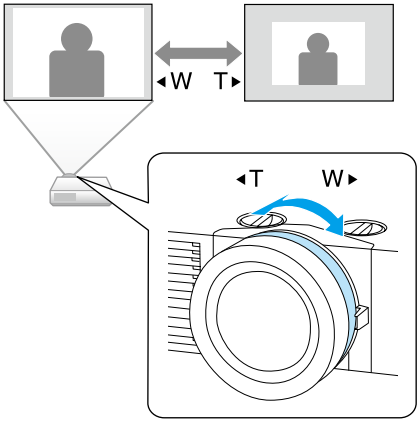
EB-L890E/EB-L895E/EB-L690E/EB-L890U/
EB-L790U/EB-L690U



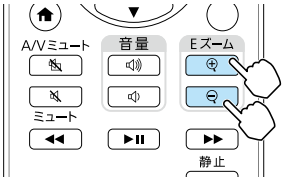
EB-L690SE/EB-L695SE



EB-L795SE/EB-L790SU

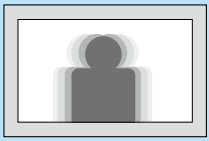


・リモコンの【E ズーム】ボタンで映像のサイズを調整します。



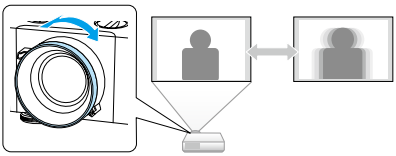
・映像のサイズは本機とスクリーンの距離によっても変わります。
スクリーンに近づけると小さく、スクリーンから遠ざけると大きくなります。

映像がぼやける

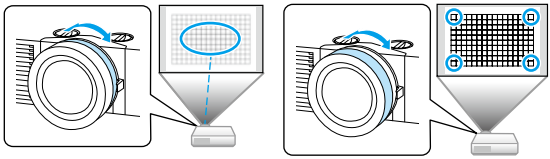


- 本機の設置位置がスクリーンから遠すぎるか、またはスクリーンに近すぎる可能性があります。本機の設置位置を調整してください。
- フォーカスリングで映像のピントを調整します。

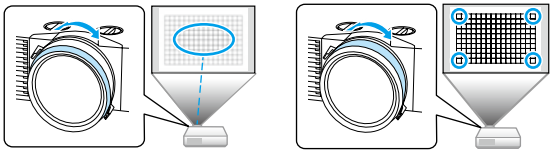
EB-L890E/EB-L895E/EB-L690E/
EB-L890U/EB-L790U/
EB-L690U



EB-L795SE/EB-L790SU



EB-L690SE/EB-L695SE

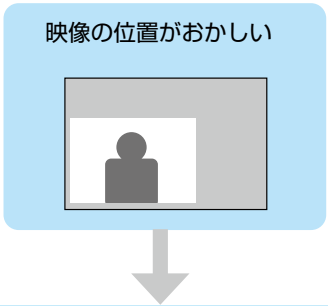


問題が解決しない場合

- 本機のレンズを掃除します。詳しくは『取扱説明書』「レンズを清掃する」をご覧ください。
- コンピューターの映像を投写しているときは、本機の解像度に合わせて解像度を変更します。

映っている映像がおかしい

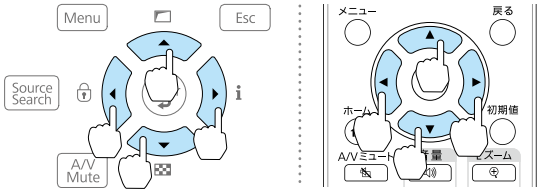
映像の状態



・レンズシフト機能を使って、映像の位置を調整します。
➡「レンズシフトを調整する」5 ページ

・スクリーンタイプの設定を変更している場合はスクリーンの位置を調整します。
スクリーン位置調整画面で上下左右ボタンを押して、投写位置を調整します。
☞［設置］＞［スクリーン位置］



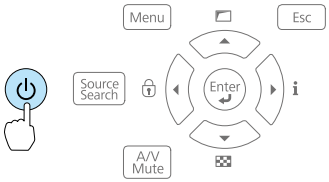


電源が入らない、予期せず切れる

Q. リモコンで操作を行っていますか？

はい

操作パネルの電源ボタン【⏻】を押して、電源が入るか確認します。



操作パネルを使って電源が入る場合は、以下のページでリモコンの動作をご確認ください。

➡「リモコンで操作できない」22 ページ

問題が解決しない場合

いいえ

Q. 電源が入らなくなる直前まで、本機を長時間使用していましたか？

はい

本機の内部温度が高温になっている可能性があります。

インジケーターの状態をご確認ください。

➡「インジケーターの見方」13 ページ

いいえ

電源コードが本機とコンセントに確実に接続されていることを確認して、再度電源を入れてください。

電源コードが正しく接続されていても電源が入らないときは、電源コードが故障している可能性があります。

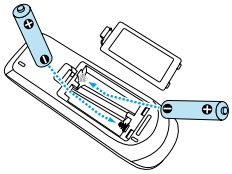
電源コードを抜いて、お買い上げの販売店または裏表紙に記載のお問い合わせ先へご相談ください。

リモコンで操作できない

Q. リモコンはお手元にありますか？

はい

- リモコンの電池が正しくセットされていること、電池が切れていないことを確認します。必要に応じて、電池を交換してください。



- リモコンのボタンが押しこまれた状態になっているときは、ボタンを元の状態に戻してください。

問題が解決しない場合

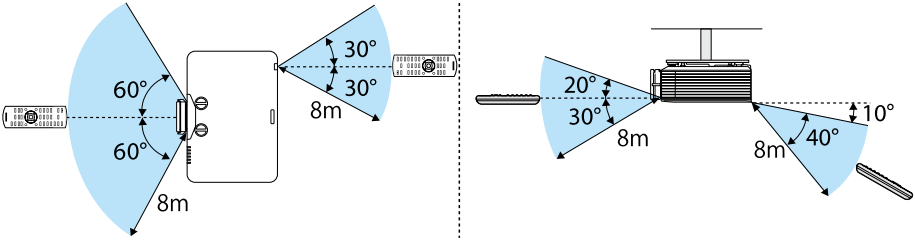
Q. 本機からは映像が投写されていますか？

いいえ

本機がウォームアップ中またはシャットダウン中のときは、リモコンで操作ができません。
本機の状態をご確認ください。
➡「インジケーターの見方」13 ページ

はい

受光可能範囲内でリモコンを使っていることを確認します。

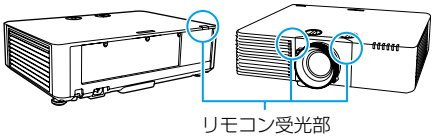


問題が解決しない場合

いいえ

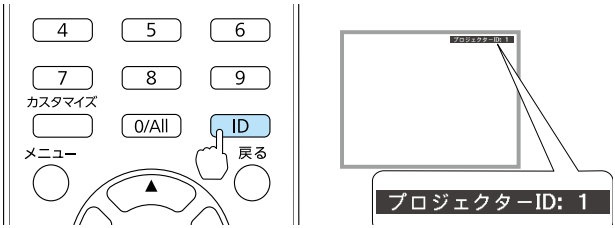
リモコンを紛失した場合は、新たにリモコンをお買い求めいただけます。
本機をお買い上げの販売店または裏表紙に記載のお問い合わせ先へご相談ください。

リモコン受光部に強い光（蛍光灯の光、直射日光、赤外線機器の信号など）が当たっていないことを確認します。
リモコン受光部の周辺に強い光源があるときは、本機の設置位置を変更してください。

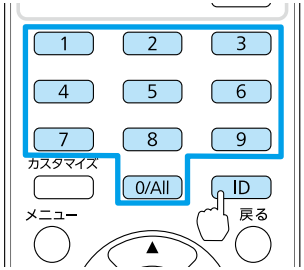


問題が解決しない場合

同じ部屋で複数台のプロジェクターを使っているときは、本機にプロジェクターIDが設定されている可能性があります。
リモコンの【ID】ボタンを押して、投写画面に表示されるIDを確認します。



リモコンの【ID】ボタンを押しながら、投写画面に表示されたIDと同じ番号のボタンを押します。



お問い合わせ先

アフターサポート・サービスのご案内

お問い合わせの前に

サポート情報サイト

最新ソフトウェア、製品マニュアルなど、製品のサポート情報満載のサイトです。

epson.jp/support/

FAQ（よくあるご質問）

困ったときの対処方法を分かり易く説明しています。

epson.jp/faq/

製品に関するご質問・ご相談/運用支援

営業日、営業時間、有料サービスの詳細はサポート情報サイトでご確認ください。

LINEまたはWebチャットで相談する

自動応答は24時間365日いつでも受付

epson.jp/linespm/

メールで相談する

epson.jp/mail/

電話で相談する

プロジェクターインフォメーションセンター

050-3155-7010

修理のお申し込み

対象製品など修理メニューの詳細はウェブサイトでご確認ください。 epson.jp/shuri/

出張修理サービス

ご指定の場所へサービスエンジニアを派遣し、その場で修理するサービスです。

Web で申し込む
epson.jp/119/

電話で申し込む
050-3155-8600

引取修理サービス

ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです（有償）。

Web で申し込む
epson.jp/door/

電話で申し込む
050-3155-7150

消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店またはエプソンダイレクトショップでお買い求めください。

エプソンダイレクトショップ
epson.jp/shop/

ご購入相談・ご注文窓口
0120-956-285

会員制情報提供サイト(MyEPSON)

ユーザー登録していただくと、お客様に商品の最新情報や活用のためのヒントをお届けいたします。

myepson.jp/

ショールーム

最新のエプソン商品を実際にお試しいただけます。

epson.jp/showall/

上記 050 で始まる電話番号は KDDI 株式会社の電話サービス KDDI 光ダイレクトを利用しています。
本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

エプソンジャパン株式会社 〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー
セイコーエプソン株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和三丁目3番5号

液晶プロジェクター(B) 2026.10
© 2024 Seiko Epson Corporation

HEVC Advance™

本製品は下記 URL に掲載されている HEVC 特許の 1 つ以上の請求項の権利範囲に含まれています。
patentlist.accessadvance.com